

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター平成23年度年度計画

第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

1 医療センターの医療機能

- ・救命救急センターを併設し、救急医療（一次・二次・三次）急性期医療を核とした医療の提供が行える地域の中核病院を建設するための体制を整える。
- ・千葉大学医学部・同附属病院との密接な連携を構築し、人材の確保及び病院施設建設のための設計を行う。
- ・4疾病（がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病）4事業（救急医療・災害医療・周産期医療・小児医療）に対応した医療機能を確保するための体制を整える。

2 医療センターの施設整備

- (1) 平成22年度に東金市・九十九里町から出資を受けた『地域医療センター基本設計図書』及び『地域医療センター建築敷地地質調査報告書』に基づき、下記内容について、工事实施のために必要な実施設計図書を作成する。
 - ・病院本棟及び防災倉庫・エネルギー棟
 - ・保育所
 - ・ドクターヘリ・ヘリポート
 - ・外構
- (2) 工事の着手に法令上必要となる下記の諸手続を行う。
 - ・都市計画法第29条の規定に基づく『開発行為許可』
 - ・建築基準法第6条の規定に基づく『建築確認』その他
- (3) 医師・看護師宿舎については、プレハブ形式を基本とした発注方法等の検討を進める。
- (4) 保育所・医師看護師宿舎については、隣地との住環境の調和や防犯に配慮した施設整備とする。
- (5) 工事を実施するのに必要な全体工程を策定する。
- (6) その他
 - ・ユニバーサルデザインについて、基本設計における考え方をもとに外来部門を中心としてさらに詳細な検討・設計を行う。
 - ・技術革新による医療機能の変化及び社会状況の変化による病院機能の将来的な拡充やプラン変更について、基本設計における考え方をもとにさらに具体的な検討・設計を行う。
 - ・ドクターヘリ・ヘリポートは、基本設計における考え方をもとに地域住民の住環境への影響の少ない進入及び着陸空域の詳細な設定をする。

3 医療センターの設備整備

- (1) 病院本棟及びエネルギー棟の設備整備は基本設計に基づき、次により実施設計を

行なう。

- ・ 事業費を踏まえた、イニシャルコスト、ランニングコスト等の比較による省エネルギー対応の検討と方針の決定
 - ・ 各部門の機能、部屋の広さ、役割に対応した設備容量の決定
 - ・ 諸室内の医療機器配置等に対応した衛生器具、空調機器の配置
 - ・ 諸室の機能に対応した医療ガスアウトレットの配置
 - ・ 災害時の医療活動を考慮したライフラインの系統分け
 - ・ メンテナンス性や使い勝手を考慮した設備仕様の決定、配置
 - ・ 災害に対応した非常用電源（自家発電設備等）としての適正な設備容量の決定
- (2) 主要な放射線関連医療機器等の整備計画の見直し、更新を図る。
- (3) 医師看護師宿舎の設備整備は次の事項を配慮して仕様を検討し、決定する。
- ・ 火災、事故等を予防できる安全な設備
 - ・ 医師、看護師の多様な勤務形態にも使いやすい設備
- (4) 院内保育所の設備整備は基本設計に基づき、次により実施設計を行なう。
- ・ 通常保育のほか、体調不良児の保育にも対応できる設備
 - ・ 安全性、快適性に配慮した空調、衛生設備
 - ・ 火災、事故等を予防できる安全な設備

4 医療センターの人材確保

- ・ 医師に関しては、千葉大学医学部・同附属病院と共同の臨床教育システム（千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センター）を応用した医師派遣システムを導入するため、千葉大学医学部・同附属病院と共同して、臨床教育センターの設置事務を進める。
- ・ 看護師に関しては、人材確保のための専門体制を整えとともに、募集活動を開始する。
- ・ 将来に向けた看護師の育成と安定的な確保を図るため奨学金制度の運用を開始する。
- ・ 看護実践の場においてリーダーとなる人材を育成・確保し高水準の看護を提供するため、認定看護師の資格取得のための支援を開始する。平成23年度には公募を実施し、平成24年度に採用する。
- ・ 千葉大学、千葉県立保健医療大学、城西国際大学等の教育機関と連携し、看護師、薬剤師その他の人材の確保の基盤を整える。

5 医師会や地域の医療機関等との連携

地域完結型の医療提供を行うため、行政機関と連携し、県及び郡医師会、近隣医療機関等と急性期医療や慢性期疾患に対する医療等の医療機能の役割分担を推進する取組みを進める。

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

1 効率的で財政上も健全な運営方法の確立

- ・平成22年度に作成した病院全体の医療情報システム構築のための計画に基づき、医療センターが目指す機能を考慮した医療情報システムの基本となる計画を策定する。
- ・政令8業務を含む外部委託に関する基本方針に基づき、委託する業務を精査する。

2 魅力ある人事・給与制度の確立

平成22年度に策定した人事評価制度、給与制度、退職金制度、前歴加算制度等の各基本方針を定めた人事制度基本設計に基づき、地方独立行政法人としての有利性を生かした人事・給与制度の仕組みづくりを進める。

3 会計制度の整備と運用

地方独立行政法人の財務会計制度を生かし、柔軟な運用が行えるよう会計規程の見直しや、帳簿組織を確立するために更なる精査・検討を行う。

第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置

1 健全な経営基盤の確立

(1) 権限と責任の所在を明確にした組織の確立

平成25年度までに病院開設後必要となる組織計画を策定するため必要な検討等を行う。

(2) 経営情報システムの構築

平成22年度に作成した病院全体の医療情報システム構築のための計画に基づき、医療センターが目指す機能を考慮した医療情報システムの基本となる計画を策定する。(再掲)

2 支出の適正化

(1) 建築関連

起債償還、メンテナンス等の将来的な経営負担と医療センターに必要な機能や効率性の確保についてバランスのとれた実施設計を行う。特に、公立病院改革ガイドラインに基づく整備費の抑制の方針を順守する設計とする。

(2) 人件費関連

医師、看護師等の給与等については、非公務員による運営であることを踏まえた給与制度の構築を図る。

(3) 経営シミュレーションの実施

医療制度、診療報酬制度の改定、実施設計による建設費の確定等にあわせ、必要に応じ将来的な財務内容の適正化及び健全化の見通しを立てるため、随時経営シミュレーションの見直しを行う。

第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためにとるべき措置

1 実施スケジュールの確立

平成23年度の実施スケジュールは次のとおりとする。

項目	平成23年度
管理運営体制	事業執行体制の拡充強化
施設建築関係等	実施設計
医師確保	臨床教育センターの設置事務
看護師等のコメディカルの確保	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師確保のため、パンフレット等によるPR活動や看護師養成機関等の訪問 ・看護師奨学金制度を活用した学生・大学院生への奨学金の支給 ・認定看護師資格取得費用支給要綱の確立による資格取得支援 ・薬剤師、臨床検査技師等の募集手法の検討・募集の着手

2 財政負担の原則

施設及び整備に関する計画（平成23年度）

施設及び設備の内容	予定額	財源
実施設計	総額172百万円	東金市及び九十九里町からの負担金及び貸付金

3 地域に対する広報等

- (1) 東金市及び九十九里町と協議し、医療センターの整備状況等を定期的に応報する。
- (2) 住民に開かれた医療センターとするため、情報提供と情報公開を推進する。

第5 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画

- | | | |
|--|---|--------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 予算（平成23年度） 2 収支計画（平成23年度） 3 資金計画（平成23年度） | } | 別表のとおり |
|--|---|--------|

第6 短期借入金の限度額

- 1 限度額 500百万円
- 2 想定される短期借入金の発生理由
 - (1) 運営費負担金の受入れ遅延等による資金不足への対応
 - (2) その他、偶発的な資金不足への対応

第7 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画

なし

第 8 剰余金の使途

該当剰余金なし（医業を開始していないことによる。）

第 9 料金に関する事項

該当料金なし（医業を開始していないことによる。）

第 10 その他業務運営に関する重要事項（平成 23 年度）

(1) 施設及び設備に関する計画（再掲）

施設及び設備の内容	予 定 額	財 源
実施設計	総額 1 7 2 百万円	東金市及び九十九里町からの負担金及び貸付金

(2) 積立金の処分に関する計画

なし

1 予算（平成23年度）

（単位：百万円）

区 分	金 額
収入	
営業収益	1 7 2
医業収益	
運営費負担金収益	1 7 2
営業外収益	2 1
運営費負担金収益	2 1
その他営業外収益	
資本収入	1 7 2
運営費負担金	
長期借入金	1 7 2
その他資本収入	
その他の収入	
計	3 6 5
支出	
営業費用	1 7 2
医業費用	
給与費一般管理費	
材料費	
経費	
研究研修費	
一般管理費	1 7 2
営業外費用	2 1
資本支出	1 7 2
建設改良費	1 7 2
償還金	
その他の支出	
計	3 6 5

（注1） 計数は端数をそれぞれ四捨五入している。

（注2） 期間中の給与改定及び物価変動は考慮していない。

【人件費の見積り】

総額128百万円を支出する。なお、当該金額は、法人の役職員に係る報酬、基本給諸手当、法定福利費及び退職手当に相当するものである。

2 収支計画（平成23年度）

（単位：百万円）

区 分	金 額
収入の部	
営業収益	172
医業収益	
運営費負担金収益	172
資産見返運営費負担金戻入	
資産見返工事負担金等戻入	
資産見返物品受贈額戻入	
営業外収益	21
運営費負担金収益	21
その他営業外収益	
計	193
支出の部	
営業費用	172
医業費用	
給与費	
材料費	
経費	
減価償却費	
一般管理費	172
営業外費用	21
臨時損失	
計	193
純利益	
目的積立金取崩額	
総利益	

（注1） 計数は端数をそれぞれ四捨五入している。

（注2） 期間中の給与改定及び物価の変動は考慮していない。

3 資金計画（平成23年度）

（単位：百万円）

区 分	金 額
資金収入	365
業務活動による収入	172
診療業務による収入	
運営費負担金による収入	172
その他の業務活動による収入	
投資活動による収入	21
運営費負担金による収入	21
その他の投資活動による収入	
財務活動による収入	172
長期借入れによる収入	172
その他の財務活動による収入	
前期中期目標の期間よりの繰越金	
資金支出	365
業務活動による支出	193
給与費支出	128
材料費支出	
その他の業務活動による支出	65
投資活動による支出	172
有形固定資産の取得による支出	
その他の投資活動による支出	172
財務活動による支出	
長期借入金の返済による支出	
移行前地方債償還債務の償還による支出	
その他の財務活動による支出	
次期中期目標の期間への繰越金	

（注1） 計数は端数をそれぞれ四捨五入している。

（注2） 期間中の給与改定及び物価の変動は考慮していない。